

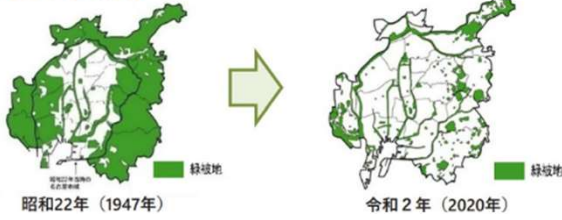


## ～人と自然を繋ぎ、みらいに継げよう～

チーム名: チームたすき (環境調和から見る生物多様性)  
 メンバー: 小鹿 伸二、竹内 健太郎、中嶋 あゆみ、松永 愛  
 アドバイザリー講師: 窪田 光宏、鈴木 英司、町田 洋

### 現状の把握

【名古屋市内の生息地の減少】



### 3つの懸念事項

- ①生態系ネットワークの崩壊の危機
- ②保全すべき自然環境の減少
- ③自然資本による経済損失の増加

### 20年後に向けた提言の概要

#### <緑のモザイク都市>

- ・生態系ネットワークの回復
- ・持続可能な自然の保全 (都市部)
- ・ネイチャーポジティブの普及と実現



### 提案の内容 GREEN BANK の提案



#### 【3つの特徴】

- ①異なる自然環境の飛び石ビオトープを各学校に作り、多種多様な動植物の回復と保全を行う。
- ②AIやドローン、情報技術システムを導入し、バーチャル空間を利用した、持続可能な保全システムを構築する。
- ③TNFDなどの時代の潮流に合わせ、大企業のみならず中小企業や下流企業、あるいは個人に至るまで積極的に参画できるシステム。

### 提案実現のための具体的な取組 (アクションプラン) と実現可能性



### 波及効果

## GREEN BANKで人と自然を繋ぎ 持続可能な生物多様性を実現する

#### <市民の精神的な効果>

- ・地域活性化、愛着心の形成
- ・バーチャル空間を通じた社会の繋がり
- ・生物多様性への関心度向上

#### <都市部への効果>

- ・緑によるリラクゼーション効果
- ・ヒートアイランド現象の緩和

#### <企業への効果>

- ・保全活動への貢献によるイメージアップ
- ・ステークホルダーによる評価の向上